

# 総括分析データ（総括表）記入マニュアル

[illegible]

## ■事業者等の情報について

※「英数字」は半角で入力すること。

### 【データ取得時期】

荷主**連携前・連携後**のいずれかをプルダウンメニューから選択すること。

※選択間違いがないように必ず確認すること！  
※連携前と連携後でファイル名の命名規則が異なるため注意すること

データ  
取得時期

### A. 事業者の情報

交付決定 番号	
トラック・荷主等 事業者名	
事業所名	

### 【A. 事業者の情報】

- ・交付決定番号：交付決定通知書（様式第2）右上に記載の**5桁の番号**を入力すること。
- ・トラック・荷主等事業者名：取組を実施した事業者名を入力すること。
- ・事業所名：「申請車両・車載器シリアル情報一覧表」に記載されている**事業所名**を入力すること。

### B. 車両の実施連携メニュー

連携 メニュー 区分	連携メニュー番号
A	
B	
その他	

### 【B. 車両の実施連携メニュー】

- ・区分A・Bにそれぞれ**実施計画書で選択したメニュー番号**を入力すること。
- ・区分A・Bで2つ以上の連携メニューを実施した場合、別途総括分析データをダウンロードの上、作成すること。
- ※**その他を選択した場合、その他の欄に「17」と入力。**

# ■取得情報について

※「英数字」は半角で入力すること。

## 【メニューに応じた取得情報】

- ・メニューに応じた取得情報は区分A・Bごとに**実施計画書で選択したメニューと同じものをプルダウンで選択**すること。  
※その他も同様に選択すること。
- ・実施計画書で選択しなかったメニューであっても取組内容によって必要となった情報については追加してもよい。

## 【追加取得情報】

- ・メニューに応じた取得情報のプルダウンメニューのいずれにも該当しない情報を報告する場合は、この欄に情報を入力すること。
- ・取得した情報が区分A・Bどちらの情報かメニュー番号を入力すること。その他の場合は、区分Bの欄に「17」と入力すること。
- ・追加1～4の右横の欄に取得した情報の項目名を入力すること。

C. 取得情報	
区分	メニューに応じた取得情報
A	走行時間
	走行距離（高速道路）
B	荷積み・荷卸し
	荷待ち時間
その他	

区分	メニュー番号	追加取得情報
A	B	
2	10	追加1 ○○情報
		追加2
		追加3
		追加4

取得情報はプルダウンメニューから選択

自動的に反映

取得情報		追加取得情報			
室内 温度 (℃)	扉開閉 回数	○○情報			
		2536.9			
		5458.9			
		5669.3			
		1023.9			
		1055.3			

## ■報告データについて① ～必須取得情報 その1～

※「英数字」は半角で入力すること。

### 【実施した連携メニュー】

・車両毎にどのメニューを実施したのか、下記を参照に組み合わせを選択すること。

区分Aメニューを実施→「A」  
区分Bメニューを実施→「B」  
その他メニューを実施→「他」

記入例では区分Aメニューと区分Bメニューを実施した車両となっている。

### 【データ取得日数】

- ・車両ごとにデータを取得した日数を入力すること。
- ・10日以上の数値しか入力できないため注意すること。

### 【車両登録番号】【車台番号】【最大積載量】

・データの取得を行った車両の各情報を入力すること。

### 【燃料の種類】

・データの取得を行った車両の使用している燃料の種類をプルダウンメニューから選択すること。

※「申請車両・車載器シリアル一覧」に記載の内容と相違ないか必ず確認すること。

### D. 必須取得情報

実施した 連携 メニュー	データ 取得 日数	④車両情報			
		車両登録番号	車台番号	最大積載量 (t)	燃料 の 種類
A・B	10	神田100あ1234	DK-AAA-9501	10.50	軽油
A・B	10	神田100あ1235	DK-AAA-9502	10.50	軽油
A・B	10	神田100あ1236	DK-AAA-9503	10.50	軽油
A・B	10	神田100あ1237	DK-AAA-9504	13.50	軽油
A・B	10	神田100あ1238	DK-AAA-9505	13.50	軽油

# ■ 報告データについて① ～必須取得情報 その2～

※「英数字」は半角で入力すること。

「D. 必須取得情報」の各データについては、別ファイル「計算シート\_トンキロ&燃料使用量算出」にて合計の算出が可能

【燃料使用量の単位について】  
基本単位「ℓ」（リットル）とする。  
軽油以外の燃料種の場合は、単位に示す通りリットルに換算（別ファイルの「計算シート\_軽油換算表」を使用）して記入すること。

## 【③燃料使用量】

### 【取組期間中の燃料使用量】

- ・全事業者が入力対象
- ・取組期間中の走行時、アイドリング時**すべての燃料使用量**を入力すること。

### 【荷待ち時間から算出した燃料使用量】

- ・荷主等は**必ず入力**
- ・下表を参照に**荷待ち時間から算出した燃料使用量**を入力すること。

参照

## 【①走行距離】

- ・車両毎に取組期間中の総走行距離を入力すること。

## 【②輸送量及び積載率】

### 【輸送量】

- ・車両毎に取組期間中の総積載量を入力すること。

### 【平均積載率】

- ・車両毎に取組期間中の平均積載率を入力すること。

## D. 必須取得情報

②輸送量及び積載率			③燃料使用量（ℓ）		
① 走行距離 (km)	輸送量 (t)	平均積載率 (%)	取組 期間中の 燃料 使用量	荷待ち 時間から 算出した 燃料 使用量 (荷主等は 報告必須) ※1	実燃費 (km/ℓ)
718.62	5.98	56.95	8436.59	0.00	11.74
709.68	5.18	49.31	7780.06	0.00	10.96
735.48	5.59	53.21	8119.69	0.00	11.04
691.51	5.49	40.69	7814.06	0.00	11.30

## 【荷待ち時間から算出した燃料使用量】

荷主等の申請の場合は、燃料使用量を荷待ち時間から推計値も算出（下表または別ファイルの「計算シート\_荷待ち時間燃料推計（荷主等）」を使用）して記入すること。

区分	車両総重量	計算方法
T1～T4 トラック	3.5t超～7.5t以下	荷待ち時間(分) × 0.0061(ℓ)
T5～T9 トラック	7.5t超～16t以下	荷待ち時間(分) × 0.0080(ℓ)
T10～T11 トラック	16t 超	荷待ち時間(分) × 0.0135(ℓ)
TT1トラクタ	20t以下	荷待ち時間(分) × 0.0160(ℓ)
TT2トラクタ	20t超	荷待ち時間(分) × 0.0160(ℓ)

①1分あたりの燃料消費量の出典：環境庁資料より

②最大積載量による区分の根拠：道路交通法より

## 【④実燃費】

- ・「①走行距離」／「取組期間中の燃料使用量」で算出。

## ■報告データについて② ～メニューに応じた取得情報～

※「英数字」は半角で入力すること。

C. 取得情報

連携メニュー区分	メニューに応じた取得情報
A	走行時間
	走行距離（高速道路）
B	荷積み・荷卸し
	荷待ち時間
その他	

実施計画に記載した取得情報を  
プルダウンメニューから選択  
(P.3参照)

E. メニューに応じた取得情報

法定3要素				
		うち高速道路		
走行時間 (分)	平均速度 (km/h)	走行距離 (km)	走行時間 (分)	平均速度 (km/h)
1023.84		256.46	144.00	
1002.96		21.32	42.00	
986.50		6.21	10.00	
1011.56		271.66	154.00	
965.96		56.11	51.00	

【E. メニューに応じた取得情報】

・「C. 取得情報」で選択した項目に応じて入力欄（薄緑）が着色されるため、情報の入力または選択をすること。  
**※セルの色が変わった欄は入力必須！！**

・ただし、以下の場合に入力欄が着色されても、必ずしも情報の入力が必要としない。なお、その際は「0（ゼロ）」と入力すること。

- 1.「走行時間」、「平均速度」を選択した際の「うち高速道路」の「走行時間」、「平均速度」。
- 2.「荷積み・荷卸し」を選択した際は「荷積み」か「荷卸し」のいずれかまたは双方を入力すること。

**※ただし、実施計画書で立案した取得情報は必ず取得し入力すること。**

## ■報告データについて③ ～メニューに応じた取得情報～

メニューに応じた取得情報は以下の表（リスト）を参考に入力。

項目			番号	定義		
作業区分	所要時間 (分)	荷積み	1	荷積み作業にかかる所要時間(分)	取得期間の合計値	
		荷卸し	2	荷卸し作業にかかる所要時間(分)		
		荷待ち時間	3	荷待ち時間(分)(荷主等の指定時間からの待ち時間)		
		うちアイドリング時間	4	前項の「荷待ち時間」のうちアイドリングを行っていた時間(分)		
		早着による待機時間	5	早着による待ち時間(分)(荷主等の指定時間前の待ち時間)		
		休憩	6	休憩時間(分)		
発着時刻	発着時刻の取得回数(荷積卸の回数)		7	荷積みや荷卸した場所の発着時刻を取得した回数(荷積卸地への発着回数)		
積載情報	荷姿		8	取得期間における主な荷姿(選択肢「バラ積み、パレット、コンテナ、その他」)		プルダウン選択
空車情報	空車時間(分)		9	空荷での走行時間(分)		取得期間の合計値
	空車距離(km)		10	空荷での走行距離(km)		
	空車率(%)		11	走行距離に対する空車距離の比(距離比)		取得期間における平均値
交通情報	渋滞箇所距離(km)		12	渋滞区間を走行した距離(km)		取得期間の合計値
	渋滞箇所回数		13	渋滞区間を走行した延べ回数(同一地点で発生した渋滞の場合であっても、行き・帰りや走行日が異なる場合は複数回走行とカウント)		
	遅延時間(分)		14	到着予定時刻から遅延した時間(分)		
温度情報	庫内平均温度(℃)		15	保温保冷库内の平均温度(℃)		取得期間における平均値
	庫内設定温度(℃)		16	保温保冷库内の平均設定温度(℃)		
	扉の開閉回数		17	保温保冷库を開閉した回数		取得期間の合計値

# ■追加取得情報について

※「英数字」は半角で入力すること。

※3 「追加取得情報」欄を使用した場合は、取得情報、単位、詳細をそれぞれ入力

追加取得情報		単位	詳細
〇〇情報	km	〇〇した時の距離	

連携メニュー番号		追加取得情報	
A	B		
2	10	追加1	〇〇情報
		追加2	
		追加3	
		追加4	

交通情報			温度情報			追加取得情報 ※3		
渋滞箇所距離(km)	渋滞箇所回数	遅延時間(分)	庫内平均温度(℃)	庫内設定温度(℃)	扉の開閉回数	〇〇情報		
1568.90	12					2537		
8585.90	17					5459		
12358.80	15					5669		
569.60	6					1024		
859.50	6					1055		

自動的に反映

## 【追加取得情報詳細入力欄】

- ・「取得情報」「単位」「詳細」を入力すること。
- ・数値で表せないデータの提出方法、あるいは入力する欄が足りない等の場合は事務局へ連絡すること。

## 【追加取得情報】

- ・「E. メニューに応じた取得情報」内にはない取得情報について入力すること。

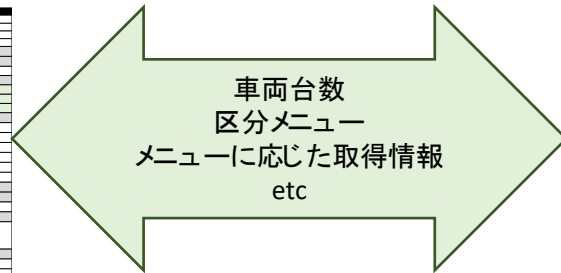


# ■他の各種提出書類との相違について

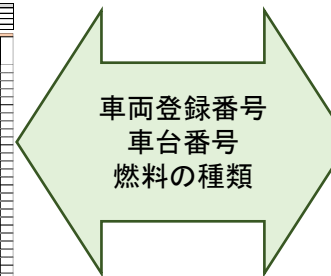
総括分析データに入力した情報と他の各種提出書類に入力した情報において**相違や異常値が見られた場合、修正及び再提出となることがあるため、十分に確認の上提出すること。**

実施計画書

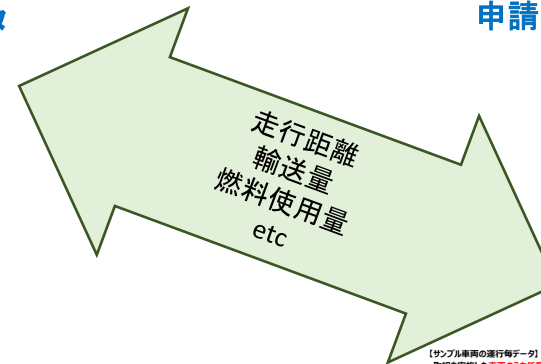
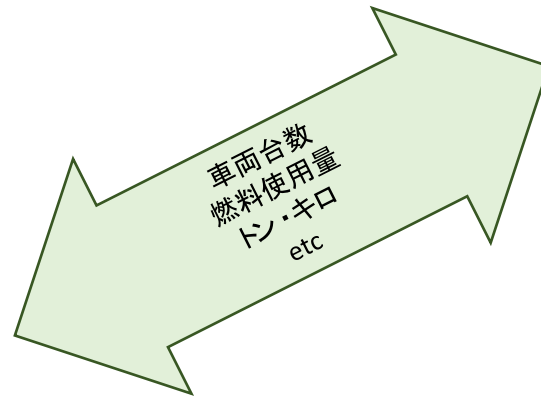
自己評価結果



総括分析データ



申請車両・車載器シリアル情報一覧



【サンプル車両の運行毎データ】

※取組を実施した車両の走行距離の1台について、1行1運行ごとのデータも記入すること。

※本表は、主にトン40の輸送方法に設定されているため、サンプルとして車両1台の運行データのみを記入する。

事業番号及びサンプル番号	
交付決定番号	
代表補助事業者名	
事業実施番号	
データ取得時期 (運用前・後)	

1.1運行毎のデータ					
運行日	運行日数 (日)	走行距離 (km)	輸送量 (t)	燃料使用量 (L)	トン40 (t・km)
1					
2					
3					
4					

2.合計及び10日間の運行データ（5.5.1の表参照）						
項目	運行日数 (日)	走行距離 (km)	輸送量 (t)	燃料使用量 (L)	トン40 (t・km)	平均燃料消費率 (L/t・km)
合計	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10日間平均	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※上記の10日間平均は、総括分析データ（輸送量）の値に一致する。

サンプル車両の運行毎データ

## ■ サンプル車両の運行毎データ・荷主等連携前/連携後総括分析データの提出ファイル名について

※「英数字」は半角で入力すること。

サンプル車両の運行毎データを提出する際は、以下の規則でファイル名を付与し提出してください。

書式 : ●●●●●\_meisai■.xlsx

荷主等連携前および連携後総括分析データを提出する際は、以下の規則でファイル名を付与し提出してください。

書式 : ●●●●●\_soukatsu■\_▲▲▲.xlsx

●●●●● : 3で始まる5桁の交付決定番号(様式第2に記載されています)

■ : 連携前データは「1」、連携後データは「2」

▲▲▲ : 「001」から始まる【3桁の連番】

例 : 30001\_meisai1.xlsx ← 連携前サンプル車両の運行毎データ

: 30001\_soukatsu1\_001.xlsx ← 連携前総括分析データ

: 30001\_soukatsu2\_001.xlsx ← 連携後総括分析データ

※複数の総括分析データを提出する場合、【3桁の連番】を「001」から始まる連番でファイル名を付与してください。

※申請車両台数が30台を超える場合や、複数の事業所や営業所で取組を行う場合、総括分析データを必要なファイル数作成してください。

※1つの事業所や営業所が複数ファイルにまたがる場合、それぞれが【3桁の連番】で続くよう採番してください。

※【3桁の連番】は、1ファイルだけの提出であっても必ず「001」を付与してください。